

1→10[®]

銀座に“社会課題を学べる神社”が出現！

伝統的な和の遊びと先端テクノロジーが融合した
KDDI のデジタル体験型イベントをプロデュース

株式会社ワントゥーテン（本社:京都府京都市、代表:澤邊芳明）は、KDDI 株式会社（本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO：松田 浩路）のブランド体験施設「GINZA 456 Created by KDDI」（以下 GINZA 456）にて開催中の、社会課題を学べる体験型イベント「繫宮（つなぐう）～わたしと未来をつなぐ神社～」（以下 本イベント）において、デジタル技術を駆使した体験型コンテンツ設計や空間展示の制作およびプロデュースを行いました。



<エントランスのイメージ>

KDDIは、「つなぐチカラ」を進化させ、誰もが思いを実現できる社会をつくることを目指し、未来を担う若い世代に対する育成や社会課題の解決に取り組んでいます。より多くの若い方に、社会課題やその解決手段としての「つなぐチカラ」を知って欲しいという想いがありました。

そこで今回、実現したいことを願う時に訪れ、年末年始や春の新生活シーズンといった時節ともマッチする「神社」に着目。和の遊びを参考にしたデジタルコンテンツを通じて「つなぐチカラ」を体感し、社会課題について学べる体験型イベントを企画しました。ワントゥーテンは、プロジェクトの立ち上げ初期から参画し、常設イベントのコンセプトから、空間デザインや体験コンテンツの内容まで、KDDIと共に創り上げていきました。



<イベントキービジュアル>

■ 来場者の流れを作り出すエクスペリエンスデザイン

本イベントはGINZA 456の1階と地下1階を活用した2部構成の展示です。展示の導線において、それぞれ「認知・興味喚起」「(写真・動画)撮影誘引」「知る、学ぶ」「体感する、共有する」を役割としてコンテンツおよび空間展示を設計しました。

会場の奥へ来場者の流れを作り出すため、1階のエントランスにお持ち帰り用オリジナルノベルティが入手できるボックス装置を設置し、入手するには会場内の各コンテンツ体験が条件となるよう設計しました。会場内の回遊誘引や、達成感や満足感醸成に繋がるよう、空間デザインや導線設計にもこだわりました。

■ 主な体験コンテンツ

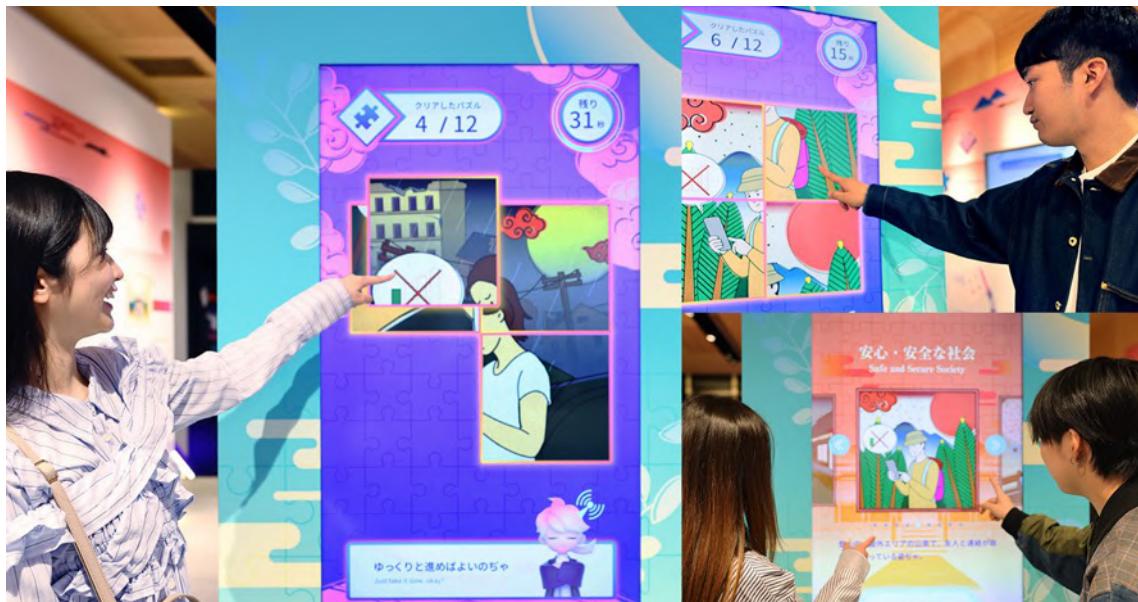
- (1) デジタルコンテンツ：「繫宮すごろく」



プロジェクションマッピングを活用した床と壁全面による没入空間で、「つなぐチカラ」をより深く知るための修行に挑戦する、すごろくとクイズを組み合わせたデジタルコンテンツです。すごろくは止まったマスで出題される10種類の社会課題に基づいたクイズに正解することで進むことができます。体験中や別コンテンツ（後述の「繫宮ばづる」）で入手できるアイテムを活用することで、戦略性も求められるゲーム仕様です。

また、体験終了後に「より良い未来のために、夢中に挑戦したいこと」を体験者自身がデジタル上の絵馬に書き記し投稿することで、GINZA 456 の特設ウェブサイトや、1階ショールームにあるビジョンでリアルタイムに絵馬が掲出され、体験者の想いが可視化される設計になっています。

(2) デジタルコンテンツ：「繫宮ばづる」



巨大なタッチディスプレイを活用した、楽しみながら社会課題を知り、その解決手段も学べるパズル体験です。10種類の社会課題が発生して困っている様子が描かれた「社会課題ぱづる」と、それを解決するために必要な技術やサービス、取り組み等が描かれた「つなぐチカラぱづる」の2種類のパズルに挑戦します。タッチ操作で完成させることで、社会課題を解決する疑似体験ができます。

(3) 映像&展示コンテンツ：「繫宮瓦版／電子瓦版」



「つなぐチカラ」を活用した、未来人材の育成や社会課題解決へ向けたKDDIの取り組みが学べる映像&展示コンテンツです。イベント全体の世界観に合わせた瓦版をイメージしたデザインや、ニュース番組風の映像に仕上げることで、楽しみながら学べる工夫を施しています。

(4) 持ち帰りコンテンツ：「繫宮おみくじ／御守り」





「繫宮すごろく」と「繫宮ぱづる」を体験するとお賽銭（メダル）と引換券が入手でき、お賽銭では、願いをつなぐ「繫宮御守り」（全10種類／スマホステッカー）、引換券では、未来を占う「繫宮おみくじ」（全10種類）をそれぞれ引くことができます。ぜひ全種類収集のコンプリートを目指してみてください。

今後もワントゥーテンは、エクスペリエンスデザインの観点を重視して空間全体を設計・開発する「先端テクノロジー×体験」の領域で、多彩なソリューションを提供してまいります。

■ 株式会社ワントゥーテン／1→10, Inc.について

人間の永遠の課題ともいえる『退屈』に挑み、人々的好奇心を掻き立て『没頭』を生み出すことをミッションとしている。エクスペリエンスデザインやAI/XRソリューションを提供し、企業課題、社会課題を解決する空間DXカンパニー。

大規模屋外プロジェクトマッピングにスマートフォンARシステムを組み込んだ「スマートシティソリューション」（シンガポールセントーサ島「ImagiNite」、お台場「CONCORDIA」等）、人気IPの世界観を現実空間に拡張し新たなメディアミックスを具現化する「IP空間コンテンツ開発」（POKÉMON COLORS、Sanrio characters Dream!ng Park等）、生成AIを活用した体験構築ソリューション「QURIOS AGENT」、大阪・関西万博への取り組み（EXPO 2025 Design System、各企業パビリオン等）など先進的なプロジェクト多数。

URL : <https://www.1-10.com/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ワントゥーテン 広報 担当：五明／ E-Mail : pr@1-10.com TEL : 03-5781-3600